



2010～2011 年度 RI 会長
Ray Klingensmith



東京赤坂ロータリークラブ

NO. 1139 / 2011. 6. 10

例 会/ANA インターコンチネンタルホテル東京

Tel 03-3505-1111

事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-8

赤坂 2 丁目 アネックス 3F

Tel 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

http://www.akasakarotary.com/

Weekly Report

東京赤坂ロータリークラブ週報

「原点に帰ろう 友情と絆 行動する赤坂ロータリークラブ」

2010～2011年度 東京赤坂ロータリークラブテーマ/吉岡琢磨会長

●本日の例会/ 2011 年 6 月 10 日 第 1165 回

本年度第 6 回・次年度第 1 回クラブ協議会

1. 「本年度各委員会活動報告と
次年度各委員会活動計画」
2. 6 月 18 日(土)東北被災地視察に関する最終案内

●前回報告/2011 年 6 月 1 日 第 1164 回例会

東京赤坂 RC・東京麻布 RC 合同例会

(ホスト: 東京麻布 RC)

次年度会長・副会長・幹事の紹介

及び、東日本大震災視察報告

来賓ご挨拶

第 2750 地区千代田グループ
金澤ガバナー補佐

第 2750 地区千代田グループ
猪山グループ幹事

会長挨拶

東京麻布 RC 佐々木会長

東京赤坂 RC

吉岡会長

本日は麻布 RC、赤坂 RC の合同例会にお招き頂き有り
ありがとうございます。



麻布 RC も早いもので来年には創立 10 周年を迎えます。いつも週報を拝見させて頂く度に、小クラブでありながら、各委員会活動は盛んな様子で感心しています。特に先日の東日本大震災にあたり、2750 地区で早速現地に視察と支援に行かれ敬意を表します。私達赤坂 RC も今月 18 日に岩手県の水沢市に行きます。今後共、赤坂麻布両クラブは益々友好と親睦を深め、お互いに発展して行きましょう。そして、合同例会も今年を契機に毎年続けて行きたい希望します。本日は有りがとうございました。

幹事報告: (橋本年男)

東日本大震災の被災地視察を 6 月 18 日(土)に実施する事となりました。実施に当たりまして、先に被災地を視察されました麻布 RC の辻会長エレクト、加藤幹事、片岡次年度奉仕 P J 委員長から視察に当たってのアドバイスを数々

頂戴いたしました。大変に参考となりました。これをふまえて視察は新幹線で現地へ赴き、現地では公山城 RC の支援物資のマスクを送りましてご縁があります 2520 地区岩手県水沢東 RC のガバナー補佐の高橋様とコンタクトを取りまして実施の運びとなりました。視察者は吉岡会長、入沢、尾関、村山、尾上、岩上、岡澤、橋本の 8 名で行きます。



東京赤坂 RC・東京麻布 RC 次年度会長・副会長・幹事 挨拶

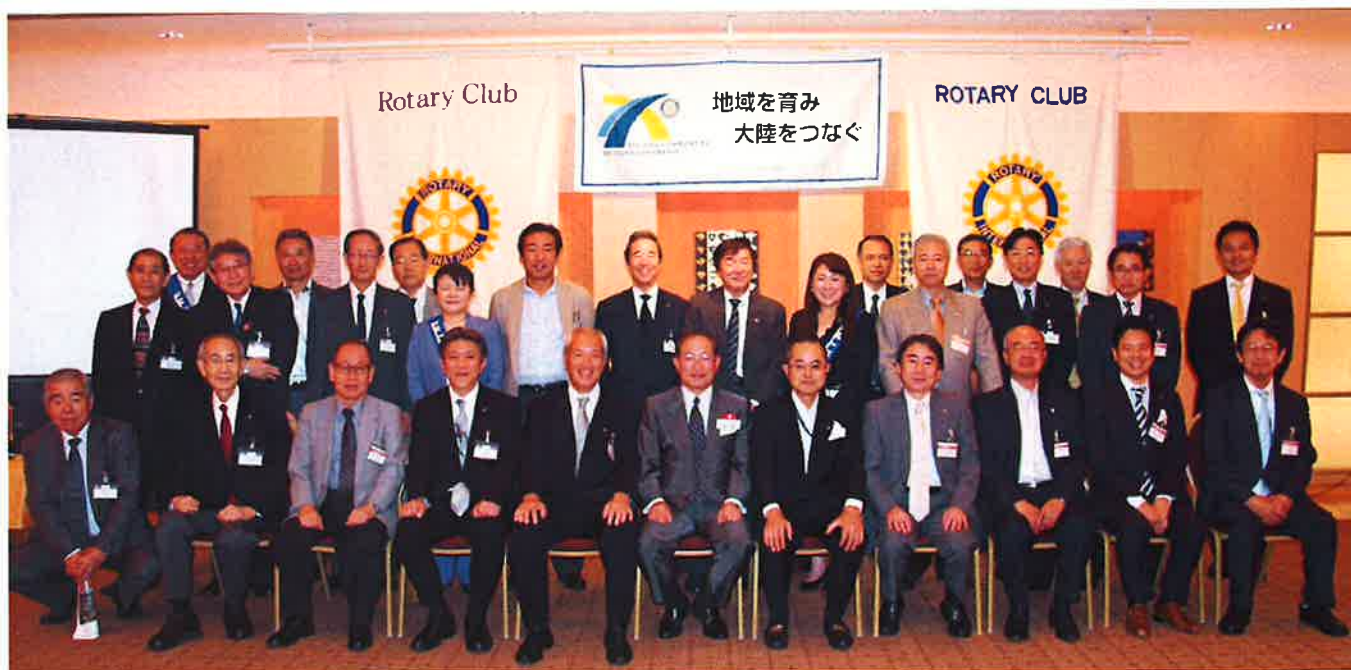


(左) 東京赤坂 RC
高須会長エレクト

(中央) 東京麻布 RC
辻会長エレクト



(上右) 東京赤坂 RC 庄司次期副会長
(下左) 東京赤坂 RC 尾上次期幹事
(下右) 東京麻布 RC 平野次期幹事



出席報告: 会員 49 名 / 出席 24 名・欠席 25 名

「ロータリーの友」

ロータリーの友は日本のロータリーが 60 地区（東日本）と 61 地区（西日本）分かれた時に両地区の交流を図る目的で、1953 年にスタートしました。戦後すぐのことですので、50 年以上、間もなく 60 歳になろうとしています。

最初は横書きでしたが、その後、俳壇、歌壇など、横組みでは具合の悪い欄が始まり、これらを縦書きで入れることになったが、横書きの中に突然縦書きのページが出てきて読みにくいということで、1972 年 1 月号からは左から開けると横書き、右から開くと縦書きの現在のような雑誌の形になりました。

1980 年 7 月号から国際ロータリー公式地域雑誌になりました。公式地域雑誌の要件はいろいろと定められており、また、時代とともに多少変化をするが、要件の 1 つに、「毎年、年度の始まる 7 月号には、「国際ロータリー（R I）会長の写真を掲載する」というようなこともあります。ちなみに各国にも同様の公式地域雑誌があり、フランスは Le Rotarien、ドイツは Rotary Magazin、イギリスは Rotary Today などです。

1991 年には最高のロータリー誌として RI 会長賞（グランプリ）を受賞しています。その当時の発行部数は 14 万部で、毎月発行する地域雑誌としては世界一の発行部数でした。現在は大体 10 万分程度です。公式雑誌 The Rotarian の発行部数は毎月 50 万部です。インドは最近躍進目覚ましく、Rotary News は 92,000 部ですので、「友」の首位の座もあやしくなりつつあります。

「友」とは何かという議論がありますが、大雑把な言い方をすると、クラブにクラブ会報があるように、ロータリージャパンの会報であるといえます。週刊、月刊の違いはありますが、これを通して会員間で情報を共有し、親睦をはかるのに役立っています。1 年間通して読めば新会員でもロータリーを 50% 以上理解でき、3 年間続けて読めばロータリーの真髄を極めた「ロータリーの理論家」になれるという人もいのように、すぐれた情報誌であります。「読まれざるベストセラー」などと言わせないよう、しっかり読まれることをお勧め致します。

文責：村山公士

●次回予告/2011 年 6 月 17 日(金) 第 1166 例会

卓話予定：「企業地動説」

マツオマネジメント・ソリューションズ

チーフコンサルタント 松尾 實 氏

公山城ロータリークラブ 黄 会長様・李 次年度会長様
メッセージ有難うございました。月日の経過は走馬灯のようですね、昨年 7 月に就任致してから 1 年が経とうとしております。東京赤坂ロータリークラブの離就任式は 6 月 24 日に ANA-I ホテルで執り行う事となりました。次期会長は高須 康有が、幹事は尾上 寛が其々就任いたします。引き続きご厚誼のほど宜しくお願い申し上げます。

2011 年 2 月に交わしました公山城ロータリークラブとの姉妹クラブ締結式は東京赤坂ロータリークラブに取りましても一大事業でした。締結できました事を大変嬉しく且つ有意義に思っております。

さて公山城ロータリークラブの離就任式が 2011 年 7 月 7 日に行われるとの事、誠におめでとうございます。ご案内を頂戴頂きまして誠に有難うございました。東京赤坂ロータリークラブでも列席させて頂きたい所ではございますが、新年度開始早々につき出席出来ません。秋頃に幹部で公山城ロータリークラブ様に訪問し友好を深めたく考えております。その節は宜しくお願いいたします。

また 2011 年 12 月 15 日は東京赤坂ロータリークラブが創設 25 周年の記念式典を執り行う事と成っております。あらためてご案内させて頂きますがその節は是非公山城ロータリークラブの皆様にお越しいただきたく考えて居ります。本日はこの辺で失礼致しますが、黄 会長・李 次年度会長・ならびに会員の皆様の健康とご発展を心からお祈りいたします。

2011 年 5 月 30 日

東京赤坂ロータリークラブ 会長 吉岡 琢磨

幹事 橋本 年男

次年度会長 高須 康有

次年度幹事 尾上 寛

「東日本巨大地震」義援金の募金状況

5/14、5/27、6/1 の例会で募金されました方々は次の通りです。ご協力有難うございました。

募金活動は引き続き行われますので宜しくお願い申し上げます。

1. 5 月 14 日募金者（順不同敬称は省略いたします）

秋吉(2 回)、橋本(3 回)、入沢(2 回)、尾上(2 回)、岡澤(2 回) 以上 5 名 金額：37,000 円

2. 5 月 27 日募金者（順不同敬称は省略いたします）

荒木、二宮、大日方(3 回)、尾上(3 回)、高須(3 回) 以上 5 名 金額：31,000 円

3. 6 月 1 日募金者（順不同敬称は省略いたします）

藤井(3 回)、入沢(3 回)、西澤(3 回)、岡澤(3 回)、尾関(3 回)、佐藤(雅)(2 回)、土屋(2 回)、吉岡(3 回) 以上 8 名 金額：43,000 円

合計金額：111,000 円

会長 吉岡 琢磨

幹事 橋本 年男

社会奉仕委員長 入沢 頼二